

## 解答

- 問一 1 改札口 2 底 3 群 4 限界 5 激痛 6 約束 7 混乱  
1 洋服 9 吸 10 試験 11 検温 12 酸素 13 責 14 興奮  
15 接種
- 問二 ① 手 ② 根
- 問三 ア
- 問四 a ウ b イ c オ
- 問五 病気にも関わらず、明るい人柄で人づきあいがうまく、自分の気持ちに率直に生きている人。
- 問六 オ
- 問七 掲示板を「へんしつしや情報 たたいま0.5人」と書きかえたこと。
- 問八 ウ、オ
- 問九 友達みたいな関係ではなくしつかりした母親になろうとしていたが、私とのやりとりの中で、母親の本質がわからずに母親のつもりになっていたことを認識することとなり、理想ばかり求めていた自分に失望する気持ち。
- 問十 神様は
- 問十一 お母さんはもうすぐ死ぬんだという初めて感じた完璧な恐怖。
- 問十二 エ
- 問十三 マコさんは母親になったばかりで、思うように行動できないので、助けてあげることが必要だということ。マコさんに対して、やさしくしてあげようと思う気持ちがあったことから、しつかりした理想の母親としてではなく、無理せず自然な姿のマコさんと、一緒に過ごしていきたいと思っている。

## 解説

- 問九 傍線⑧の直前にあるマコさんの発言に着目すると、マコさんが自分を情けなく思い、気落ちしている様子が読み取れます。なぜそのような思いに至ったのかを、明示しながらまとめます。
- 問十二 かつての場所に水槽がなくなった様子をみて、苦いものがこみあげてきたことから、水槽が落下して金魚が死んでしまったときのえり子の気持ちをおさえます。「私は罪を犯した。」と「たとえそれがマコさんのものであったとしても。」の部分には、選択肢エの内容が表れています。
- 問十四 本文全体から、えり子とマコさんの関係を読み取ります。マコさんモードのマコさんを、ぎゅっとしぼって煮詰めたようなヨシエおばさんに会ってよかったと、心から思っていることや、マコさんにやさしくしてあげようと思ったことなどを前提に、お互いぶつかり合いながらも、えり子がマコさんらしさを認めていることを書き表します。